

進路指導部では月 1 回程度「進路通信」を発行する予定です。モットーは目標に向かってわき目もふらず勇ましく前進して欲しいという願いから

「勇往邁進！」

に決めました。

3 年生向けの内容が多くなると思いますが、1、2 年生も今後の進路実現に向けて参考にしてください。みなさんの進路実現のための「みちしるべ」として、ご家庭でも共有していただき、進路について話すきっかけに、この「進路通信」を活用してください。

また、進路指導部では、いつでも進路相談を受け付けています。進路指導室に担当教員が常駐し(主に放課後)、常に個別相談が可能な体制を取っています。2 階職員室手前にあります。

プラッと赤本を見に来るなど、気軽に顔を見せに来てください。

志望校をどのように決めましたか？

▼大学のネームバリューだけで決める

「どの学部でもいいので〇〇大学がいい！」とネームバリューにこだわるあまり、特に関心のない学部を選んでしまうと、合格したとしても全く興味が持てない講義ばかりで毎日が苦痛になってしまうかもしれません。もちろん、有名な大学に行きたいと思うことが悪いことではありません。

あくまでその先で何をしたいのかを学部・学科主軸として進路を考えて欲しいです。

▼学部・学科に興味はあまり感じないが、役立ちそうだから・何となく

興味のないことを選択してしまうとモチベーションの維持が難しいです。新しいことに挑戦することへのワクワク感はありますが、4 年間投げ出さずに取り組める学問かということをよく考えて選択しましょう。

▼自分で深く調べずに進路を決定してしまう

インターネットの口コミで、〇〇の資格が取れるらしい、等の玉石混合の情報が溢れています。インターネットはとても便利ですが、間違いのない情報なのか必ず自分の手で調べて熟考しましょう。

「第一志望をあきらめない！」ためのアドバイス

▼**自覚** 自分自身で考え抜いて決めた進路であり、もう **高校 3 年の受験生という自覚** を持つ。

▼**目標** 絶対に行きたいと思える第一志望校を目標に掲げよう！登る山の高さを見据えて、それに合った装備 (**学習計画を立てる**) をせねばなりません。学習手帳をフル活用！

▼**努力 忍耐** 学習時間の確保はできていますか？平日 4 時間以上、休日 10 時間といわれますが、部活で・・塾で・・YouTube やスタサプの講座を見て、やった気になっていませんか？

モチベーションだけに頼らず**予習→授業→復習・質問**のサイクルを確立し、**何よりも学校の授業を大切にしてください。**学習習慣を身に着けよう。歯磨きしないと気持ち悪いですよね？勉強もやるのが当たり前になるまで、机に向かいましょう。

昨年度 (第 76 期生) の受験体験記から

▼英語外部検定試験利用入試方式で受験すれば良かった・・。

注意 昨年度の情報です。

上記の入試には大きく分けて 3 つのパターンがあります。

①出願資格になっているパターン

例) 東京海洋大・英検準 2 級など ICU【B 方式】・IELTS6.5 / TOEFL iBT 79 以上 / GTEC CBT 1300 以上 など



日本英語検定協会

②得点換算されるパターン

例) 立教大・英検、TEAP、IELTS などの検定試験のスコアを独自換算し、共通テストの英語の結果と比較して高得点の方を選抜材料にする。

③加点されるパターン

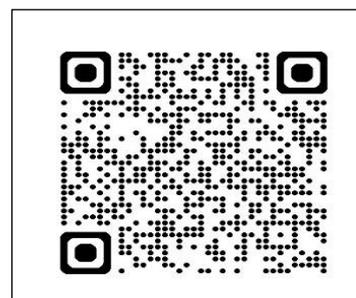
例) 明治大・経営【英語4技能試験活用法式・英検の場合】

→2467点以上で20点加点など

英検・TEAP・IELTS 活用校検索(日本語検定協会)、河合、パスナビ等のQRコードをご参照ください。英検は出題形式も変わっているようです。**必ず大学のHPで最新の情報を確認してください。**



パスナビ



Kei-Net

▼配点率や目標点によって時間配分を決めて勉強できなかった・・・

大学のHPを検索する、学校から配布される冊子などをよく読み、「テレメール」等で大学パンフレット等を取り寄せる。また、「栄冠を目指して」等の進路雑誌でも受験科目の配点の一覧表が出ているので参考にするようにしましょう。学習計画がいかに大切かですね。

例) **大学・学部によっても科目・配点も異なる。様々な入試形態を確認する。**

令和6年度進路指導部の教員紹介

▼進路指導部主任 蛇石先生(日本史)

この1年を悔いなく過ごせるように、ときにおせっかいを焼き、進路実現を支援します。先日の2,3年生保護者会ではお時間をいただきありがとうございました。勉強方法・質問等、学年問わず個別の相談にのりますので、ぜひ気軽に声をかけてください。

▼総合的な探究の時間担当 石浦先生(倫理)

1・2学年の探究学習は、上野の文化施設に刺激を受けて、自分の好きな事を見つけてテーマを決め、研究計画書に基づいて探究し、最後は個人探究論文を書き上げます。3学年の進路探究では、具体的な進学先について学ぶことになります。好きなことを見つけられると、進学したい学部・学科もおのずと見つかります。上野高校では、学ぶことを楽しみながら誰にも負けない「好きなこと」をぜひ見つけてください。

▼早山先生(生物)

あなたの夢につながる進路実現、費用のことも忘れないでください。奨学金担当の早山です。鳥飛んで鳥の如し、魚行いて魚に似たり。自分らしさを忘れず、焦らずに行きましょう。

▼藤元先生(英語)

看護・医療系進学、公務員(大学校進学を含む)、就職を担当しています。教科は英語です。特に3年生の皆さん、進路室には最新の赤本(大学別の過去問題集)がたくさんあり、もちろん無料でお貸しすることができますので、ぜひ利用してください。お待ちしております。

裏面に続きます。☞

▼佐川先生(化学)

進路部では探究の担当をしています。皆さんは、今、将来の夢や進路について語るができますか？探究の時間では、自分の興味のあることを自分なりに一生懸命に活動できる時間です。そのような行動の蓄積が自分の将来への一歩になり、学習へのエネルギーと変わっていきます。ぜひ、積極的に取り組んでみてください。自分の未来が見えてきます。また、スタディサプリの担当もしています。ぜひ活用してください！

▼佐藤弘樹先生(体育)

主な内容は自習室の管理や大学生チューターに関することです。2、3年生は自習室を利用したことがあるかと思いますが、1年生も遠慮せずどんどん利用してください。自習室への要望や困ったことがあれば教えてください。また、5月から大学生チューターを配置し、質問や相談を受け付けます。これまでは生徒の方からチューターへ質問してくれる人が少なかったので今後、勉強会などを企画していきたいと思っています。こちらも何か要望あれば教えてください。よろしくお願いします。

▼井上治子先生 (音楽)

76期生を担当として送り出し、今年度は進路指導担当として皆さんの進路実現のための支援に務めます。高校生活は「選択」の連続です。何かを選択するという事は、同時に他の選択肢を捨てることになるわけですが、取捨選択を続けることで、自分だけの人生が形成されていきます。他人と違う事柄を選びとり、捨てていくことは不安なものです。しかし真剣に考えて自分で決断することが、自分の人生に責任を持つことになるのです。最終的に決断するのは自分。でも、過去の事例を参考にしたいこと、情報を得たいこと、相談したいと思うことは当然です。そのときは是非相談に来てください。みなさんが自己決定できるようサポートします。もちろん音楽系の進路相談にも対応しますので必要な人は声を掛けてください。

▼日比野先生 (数学)

進路部では主にデータ関係の仕事をしているので、直接皆さんと関わる機会は少ないかもしれませんが、これまで新宿・大泉・白鷗にいましたので、受験や進路のことで何かお役に立てることがあればいいなと思っています。よろしくお願いします。

▼矢野先生(数学)

入試に関する情報をできるだけ早くお知らせできるよう、各階の掲示板にオープンキャンパスや入試日程などに関するポスターを掲示していきます。

自分の目標を実現するために、上野での日々の授業を大切に、学校を大いに活用してください。そして「第一志望校」への合格を目指し、最後まで諦めずに取り組んでください。1年間、よろしくお願いします。